

大橋

^13  
3782  
2(3)



大橋

雪磨作  
國貞画

^13  
3782  
2(2)

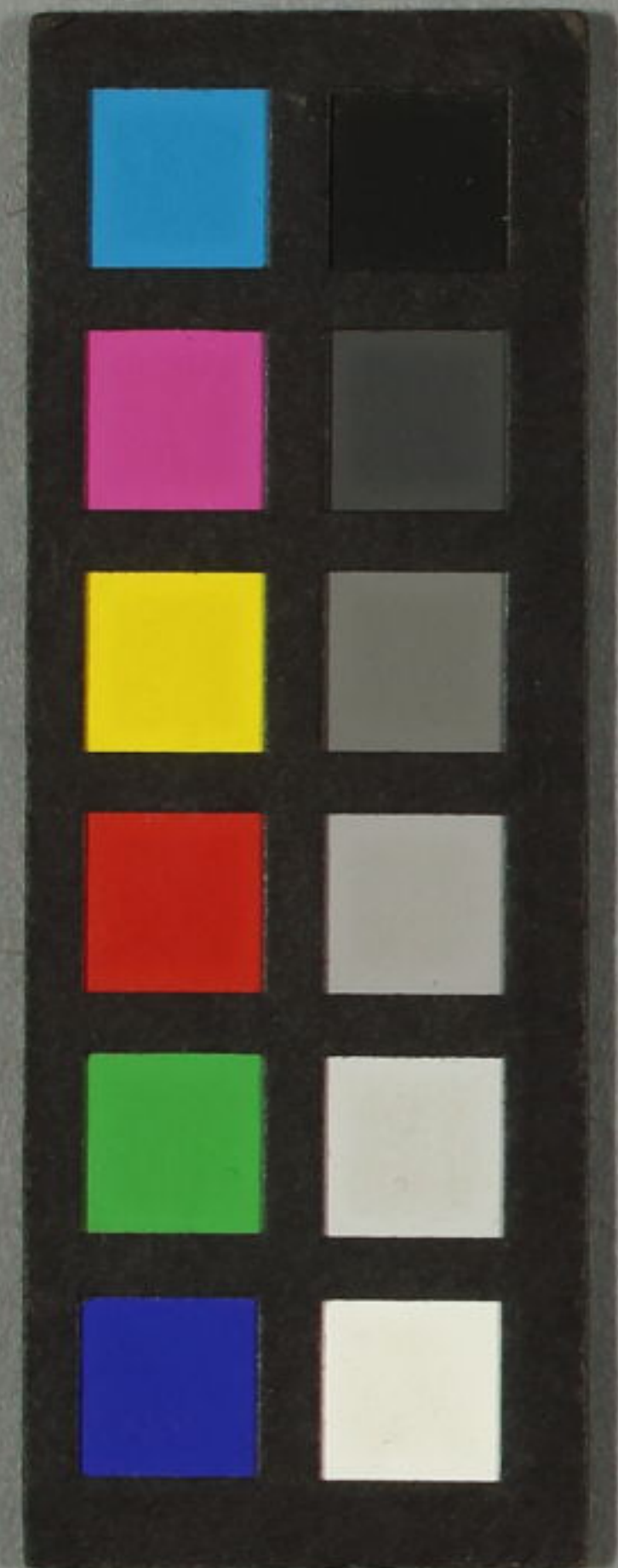


大橋

^13  
3782  
2(1)







^13  
3782  
2(1)



門へ13  
號3782  
卷2

風流列女傳二編

庚寅 新鐫 每編六冊 二集上帙

# 辨慶 關天卷

雲曆作 國貞画 山本平吉梓

書之卷



此草紙を風流列女傳と名号し居へ往昔大磯の廓に名る常下妓女の小傳を諸書より撰出き一圓の紙柄に綴合せるが故に就中三村屋が拍巻の梅女吉野を吉吉と呼び彦物が方の吉野を彦吉と稱て同時の双の及妓の... 證洞房語園写小生居名歌との... 如此あり是の證... 傾城の畧傳を奉れ彼北洲列女傳に似るが故に然各付るのを述て以て序

文政十二巳丑春稿成  
今 十二庚寅春發市

墨坐川亭雪曆誌

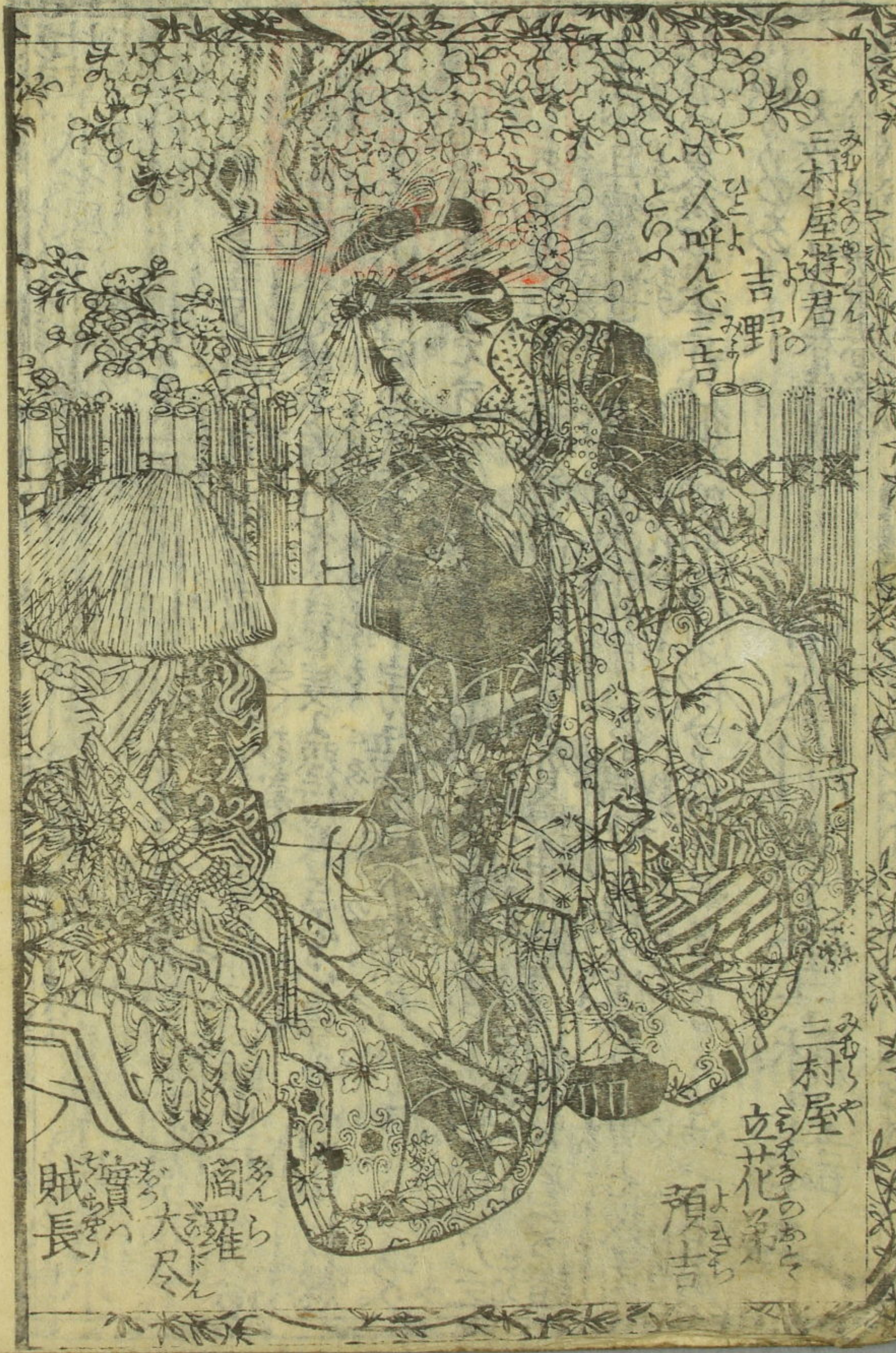




あけ  
さね  
はな  
さる  
女吉野

人  
を  
稱  
吉野  
抱  
物  
彦

地獄  
左衛門



三村屋遊君  
吉野  
人呼んで三吉  
とよ

三村屋  
花  
預吉

大羅  
長





又女侍二編





古今新左門  
妻非業小  
死一怨魂  
夫

又  
女  
一  
縛

























女部一編

女部二編

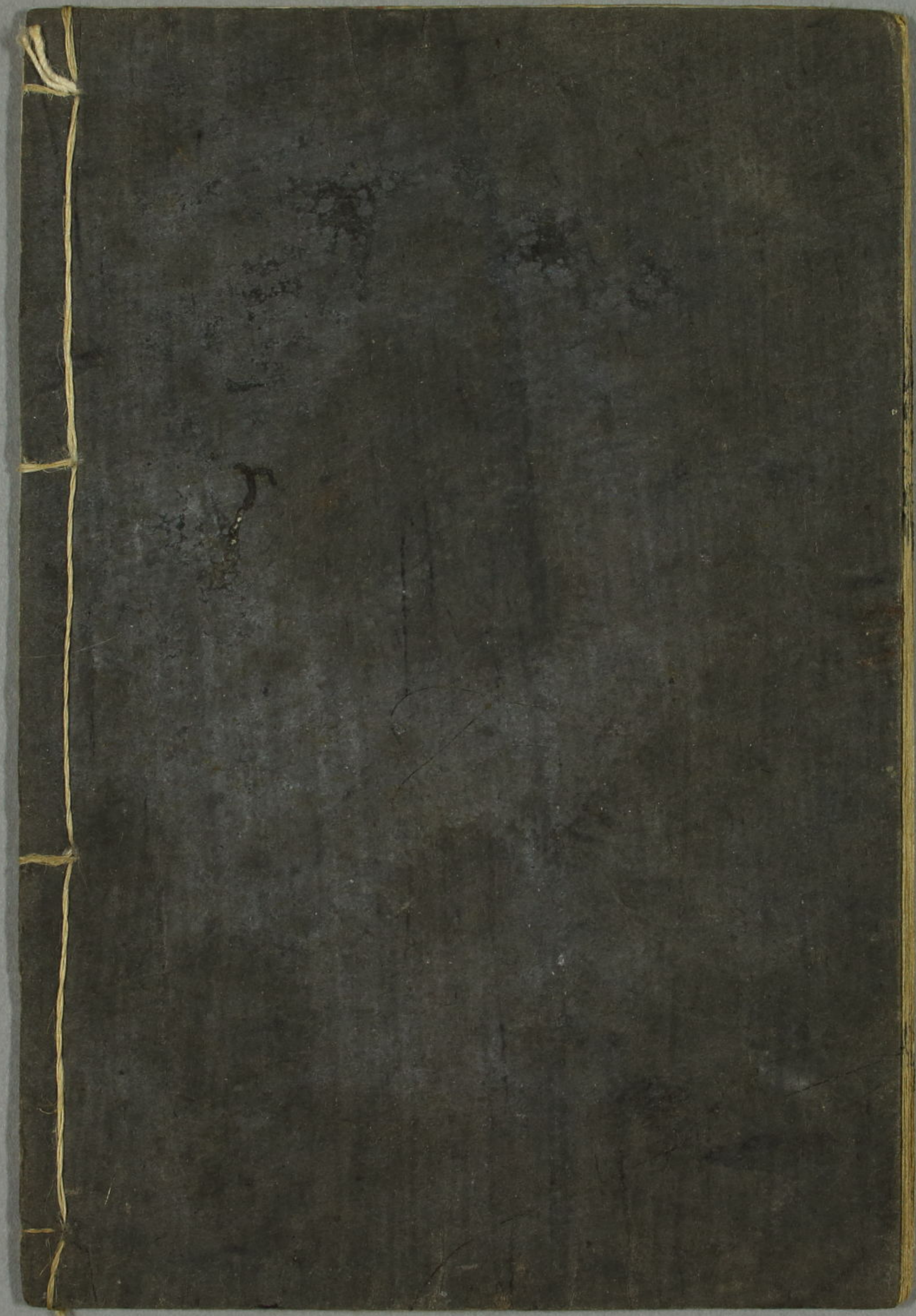
九



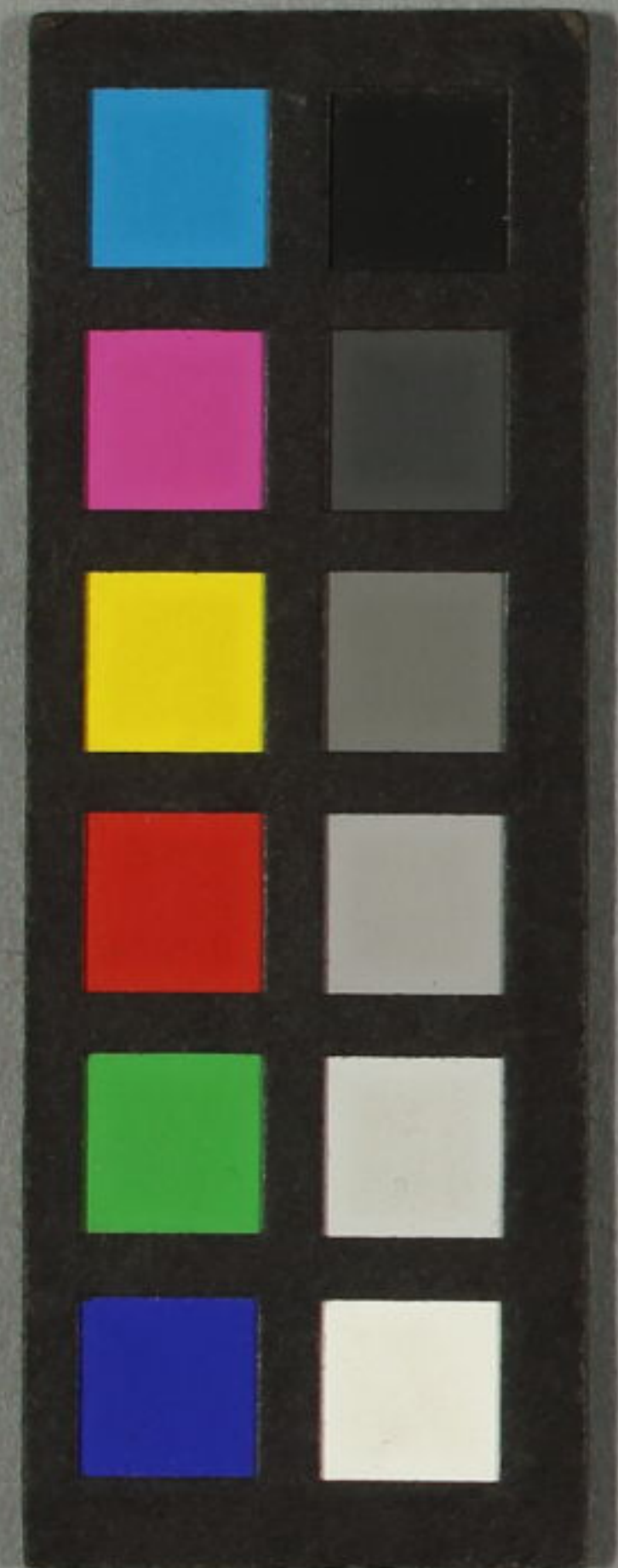
日本どなるる魚あつりしが  
 徳五ツ年と下と













風流列女傳第一編 山本平吉板

二王

仁兵衛 角力之巻

雲門作下國貞画

庚寅 刻行

二輯 中巻

三之巻

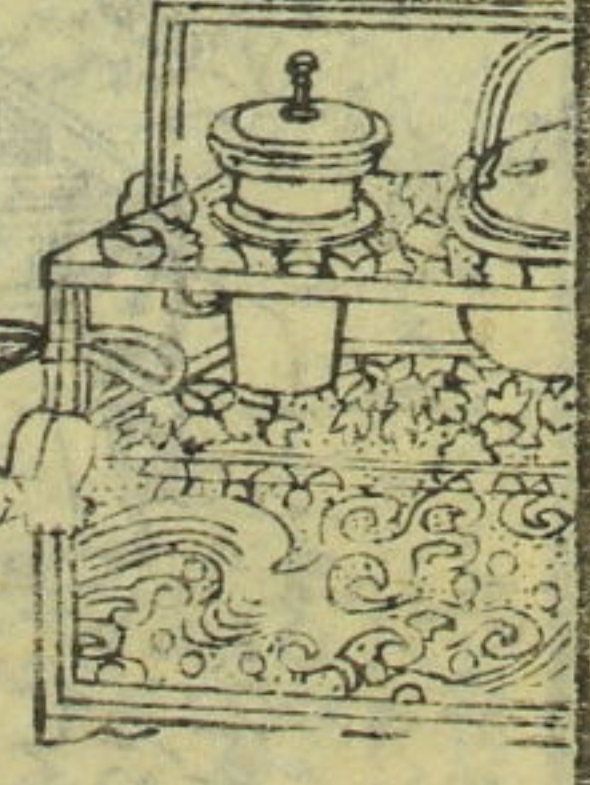
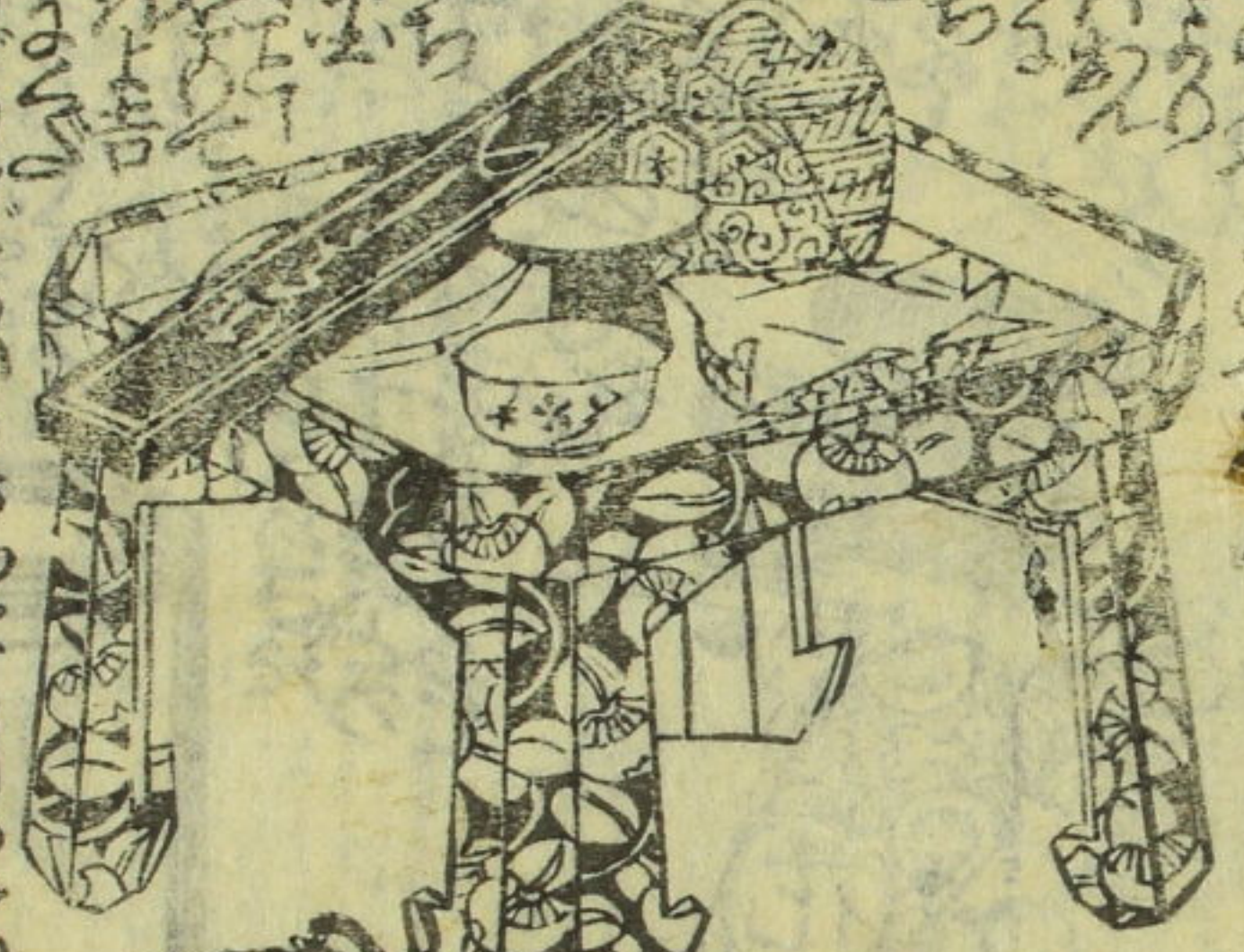




【一】此の世は...  
【二】...  
【三】...  
【四】...  
【五】...  
【六】...  
【七】...  
【八】...  
【九】...  
【十】...  
【十一】...  
【十二】...  
【十三】...  
【十四】...  
【十五】...  
【十六】...  
【十七】...  
【十八】...  
【十九】...  
【二十】...  
【二十一】...  
【二十二】...  
【二十三】...  
【二十四】...  
【二十五】...  
【二十六】...  
【二十七】...  
【二十八】...  
【二十九】...  
【三十】...  
【三十一】...  
【三十二】...  
【三十三】...  
【三十四】...  
【三十五】...  
【三十六】...  
【三十七】...  
【三十八】...  
【三十九】...  
【四十】...  
【四十一】...  
【四十二】...  
【四十三】...  
【四十四】...  
【四十五】...  
【四十六】...  
【四十七】...  
【四十八】...  
【四十九】...  
【五十】...



【一】...  
【二】...  
【三】...  
【四】...  
【五】...  
【六】...  
【七】...  
【八】...  
【九】...  
【十】...  
【十一】...  
【十二】...  
【十三】...  
【十四】...  
【十五】...  
【十六】...  
【十七】...  
【十八】...  
【十九】...  
【二十】...  
【二十一】...  
【二十二】...  
【二十三】...  
【二十四】...  
【二十五】...  
【二十六】...  
【二十七】...  
【二十八】...  
【二十九】...  
【三十】...  
【三十一】...  
【三十二】...  
【三十三】...  
【三十四】...  
【三十五】...  
【三十六】...  
【三十七】...  
【三十八】...  
【三十九】...  
【四十】...  
【四十一】...  
【四十二】...  
【四十三】...  
【四十四】...  
【四十五】...  
【四十六】...  
【四十七】...  
【四十八】...  
【四十九】...  
【五十】...









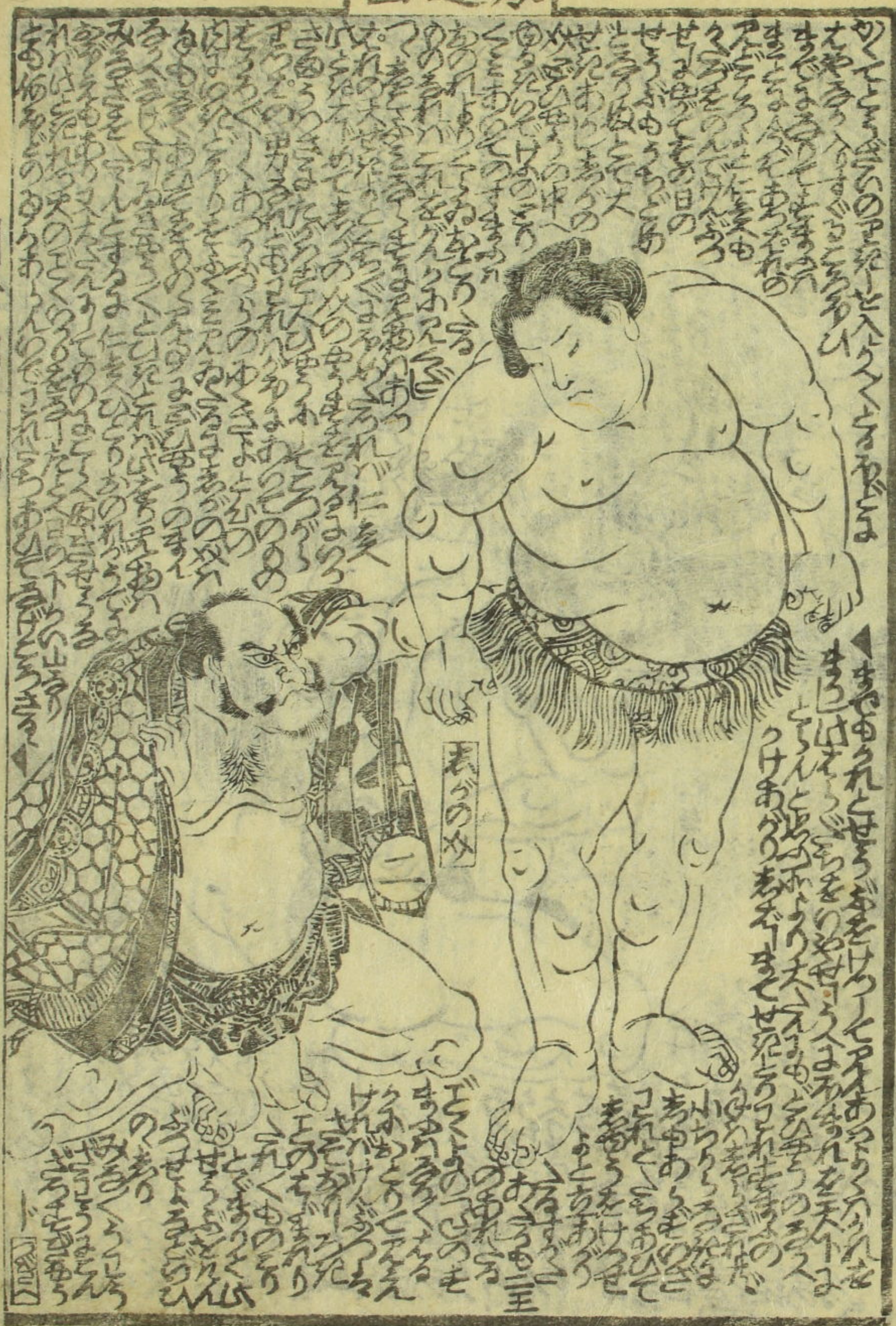








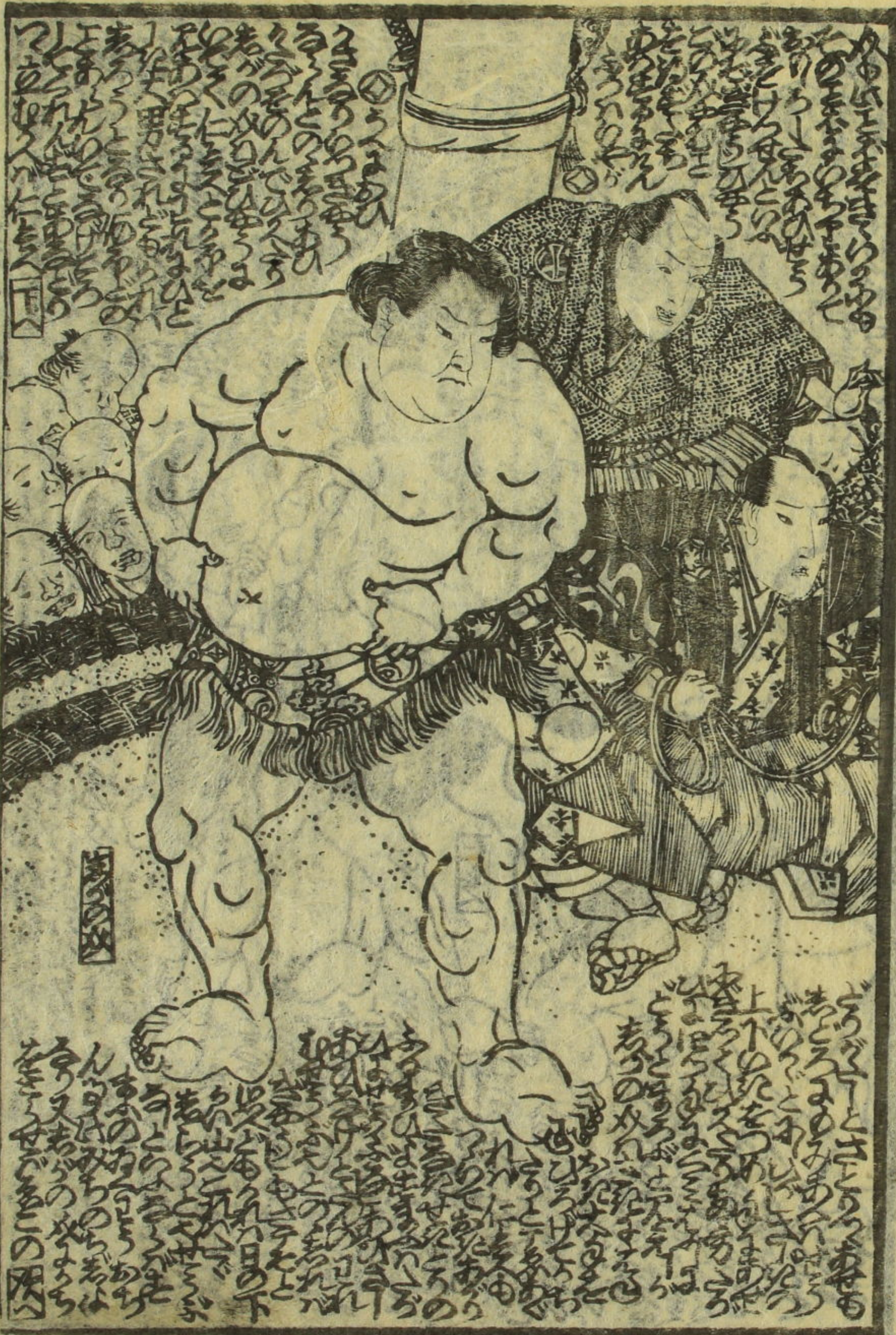
四之卷



國貞画  
雪麿作

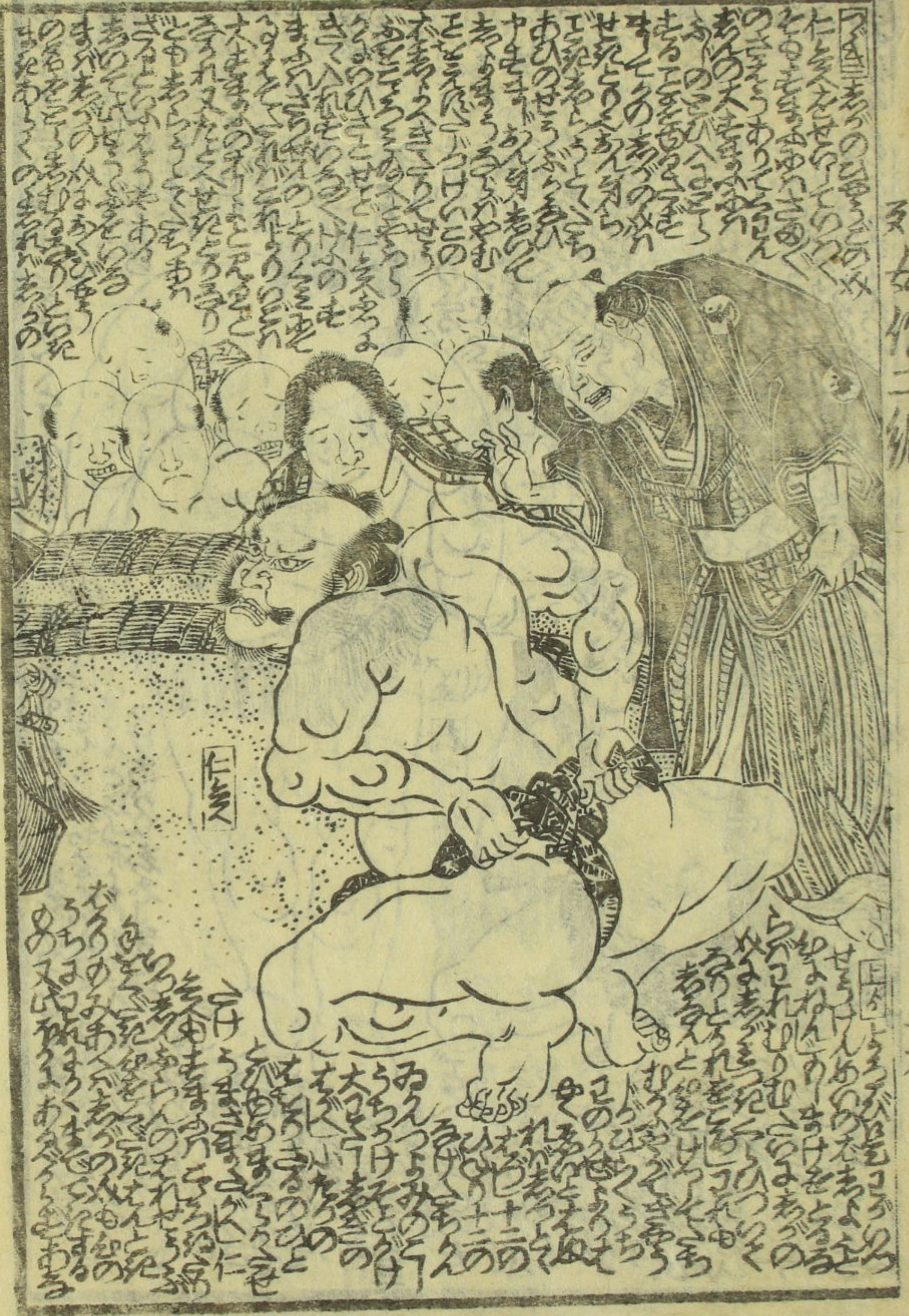
ついでに三王のてくろくをて二王  
二王とてのてくろくをて三王  
三王とてのてくろくをて四王  
四王とてのてくろくをて五王  
五王とてのてくろくをて六王  
六王とてのてくろくをて七王  
七王とてのてくろくをて八王  
八王とてのてくろくをて九王  
九王とてのてくろくをて十王  
十王とてのてくろくをて十一王  
十一王とてのてくろくをて十二王  
十二王とてのてくろくをて十三王  
十三王とてのてくろくをて十四王  
十四王とてのてくろくをて十五王  
十五王とてのてくろくをて十六王  
十六王とてのてくろくをて十七王  
十七王とてのてくろくをて十八王  
十八王とてのてくろくをて十九王  
十九王とてのてくろくをて二十王  
二十王とてのてくろくをて二十一王  
二十一王とてのてくろくをて二十二王  
二十二王とてのてくろくをて二十三王  
二十三王とてのてくろくをて二十四王  
二十四王とてのてくろくをて二十五王  
二十五王とてのてくろくをて二十六王  
二十六王とてのてくろくをて二十七王  
二十七王とてのてくろくをて二十八王  
二十八王とてのてくろくをて二十九王  
二十九王とてのてくろくをて三十王  
三十王とてのてくろくをて三十一王  
三十一王とてのてくろくをて三十二王  
三十二王とてのてくろくをて三十三王  
三十三王とてのてくろくをて三十四王  
三十四王とてのてくろくをて三十五王  
三十五王とてのてくろくをて三十六王  
三十六王とてのてくろくをて三十七王  
三十七王とてのてくろくをて三十八王  
三十八王とてのてくろくをて三十九王  
三十九王とてのてくろくをて四十王  
四十王とてのてくろくをて四十一王  
四十一王とてのてくろくをて四十二王  
四十二王とてのてくろくをて四十三王  
四十三王とてのてくろくをて四十四王  
四十四王とてのてくろくをて四十五王  
四十五王とてのてくろくをて四十六王  
四十六王とてのてくろくをて四十七王  
四十七王とてのてくろくをて四十八王  
四十八王とてのてくろくをて四十九王  
四十九王とてのてくろくをて五十王  
五十王とてのてくろくをて五十一王  
五十一王とてのてくろくをて五十二王  
五十二王とてのてくろくをて五十三王  
五十三王とてのてくろくをて五十四王  
五十四王とてのてくろくをて五十五王  
五十五王とてのてくろくをて五十六王  
五十六王とてのてくろくをて五十七王  
五十七王とてのてくろくをて五十八王  
五十八王とてのてくろくをて五十九王  
五十九王とてのてくろくをて六十王  
六十王とてのてくろくをて六十一王  
六十一王とてのてくろくをて六十二王  
六十二王とてのてくろくをて六十三王  
六十三王とてのてくろくをて六十四王  
六十四王とてのてくろくをて六十五王  
六十五王とてのてくろくをて六十六王  
六十六王とてのてくろくをて六十七王  
六十七王とてのてくろくをて六十八王  
六十八王とてのてくろくをて六十九王  
六十九王とてのてくろくをて七十王  
七十王とてのてくろくをて七十一王  
七十一王とてのてくろくをて七十二王  
七十二王とてのてくろくをて七十三王  
七十三王とてのてくろくをて七十四王  
七十四王とてのてくろくをて七十五王  
七十五王とてのてくろくをて七十六王  
七十六王とてのてくろくをて七十七王  
七十七王とてのてくろくをて七十八王  
七十八王とてのてくろくをて七十九王  
七十九王とてのてくろくをて八十王  
八十王とてのてくろくをて八十一王  
八十一王とてのてくろくをて八十二王  
八十二王とてのてくろくをて八十三王  
八十三王とてのてくろくをて八十四王  
八十四王とてのてくろくをて八十五王  
八十五王とてのてくろくをて八十六王  
八十六王とてのてくろくをて八十七王  
八十七王とてのてくろくをて八十八王  
八十八王とてのてくろくをて八十九王  
八十九王とてのてくろくをて九十王  
九十王とてのてくろくをて九十一王  
九十一王とてのてくろくをて九十二王  
九十二王とてのてくろくをて九十三王  
九十三王とてのてくろくをて九十四王  
九十四王とてのてくろくをて九十五王  
九十五王とてのてくろくをて九十六王  
九十六王とてのてくろくをて九十七王  
九十七王とてのてくろくをて九十八王  
九十八王とてのてくろくをて九十九王  
九十九王とてのてくろくをて百王





二ノ大相撲

十一



又女侍二編

十二

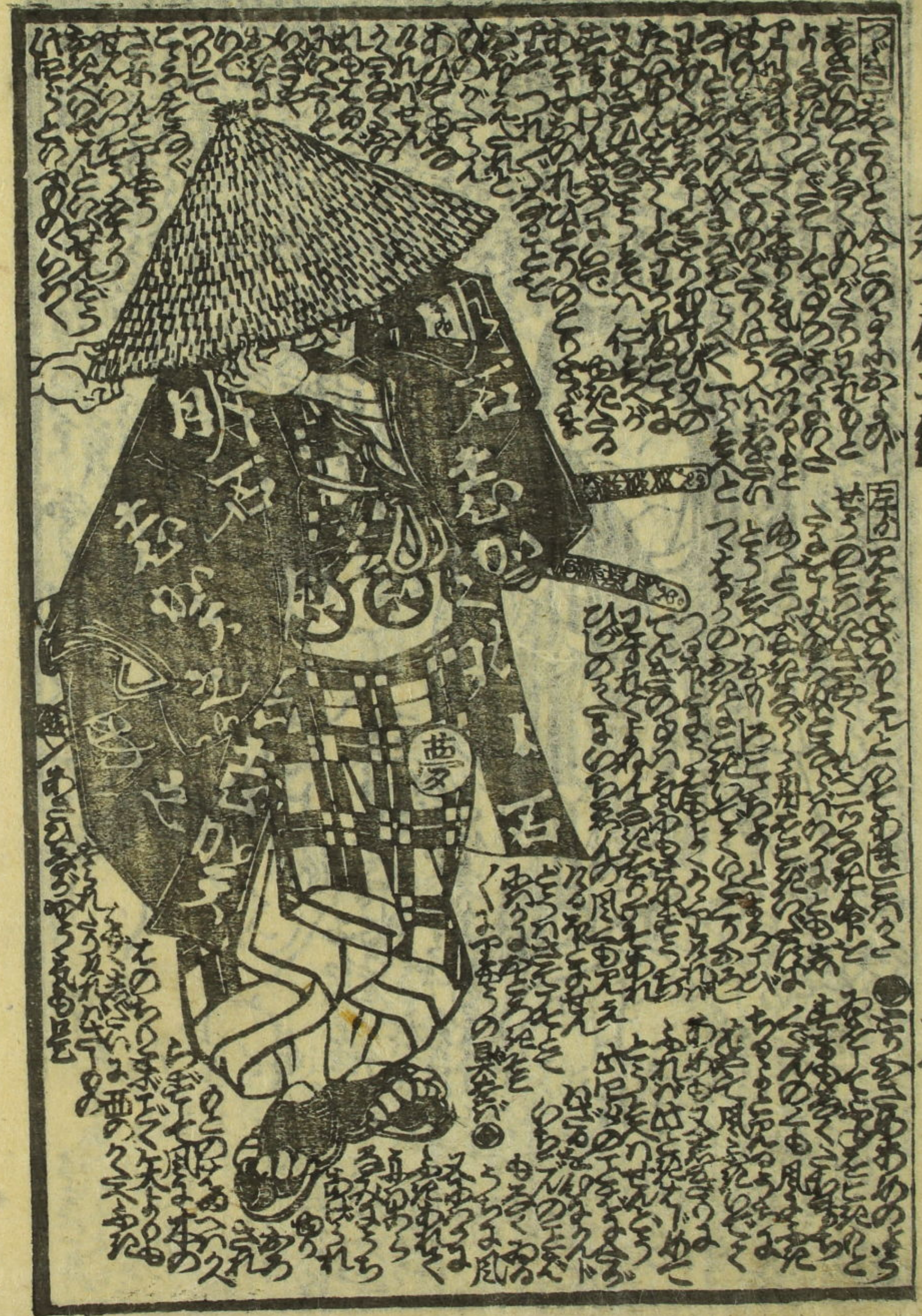




多岐川二編

十七





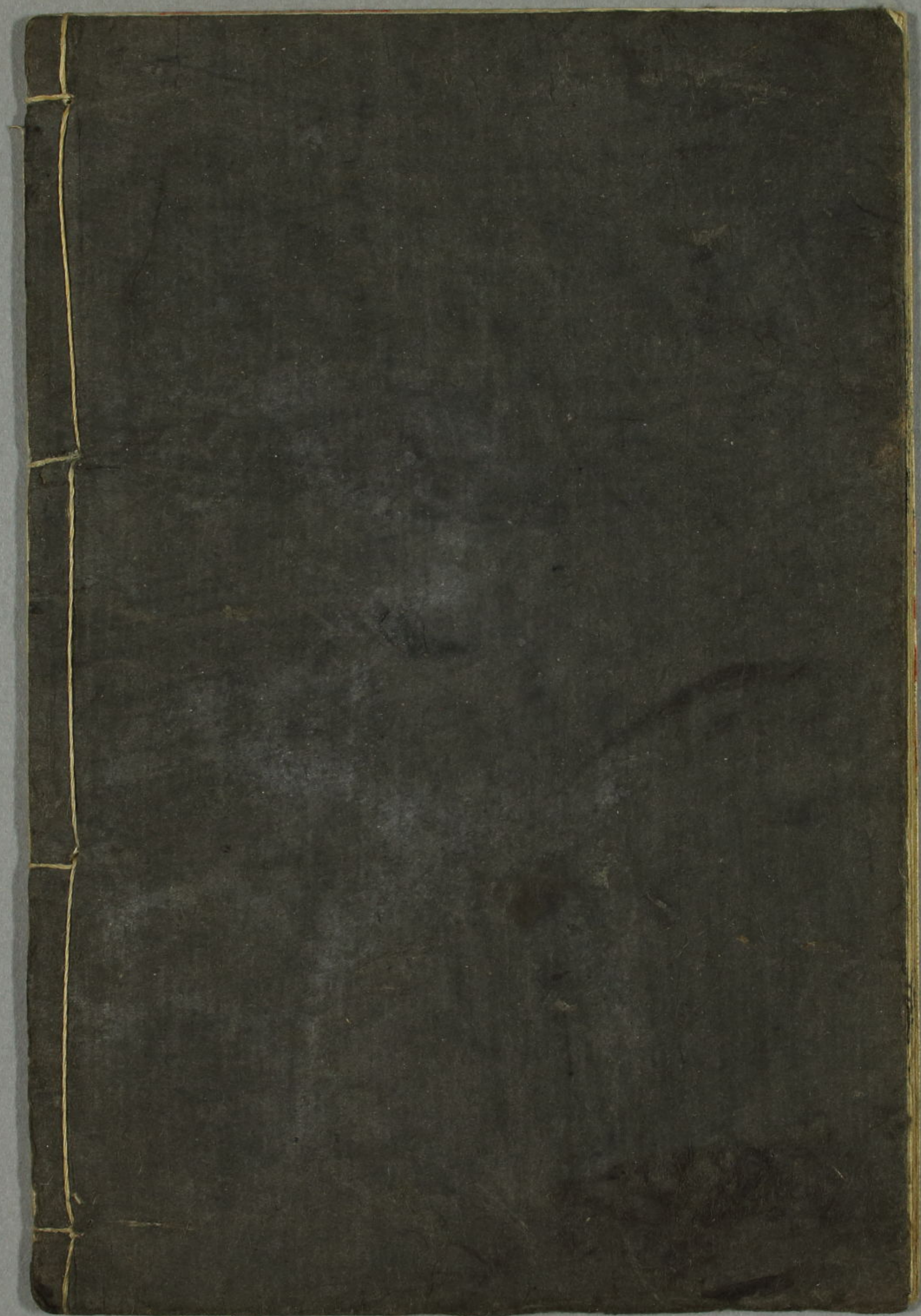












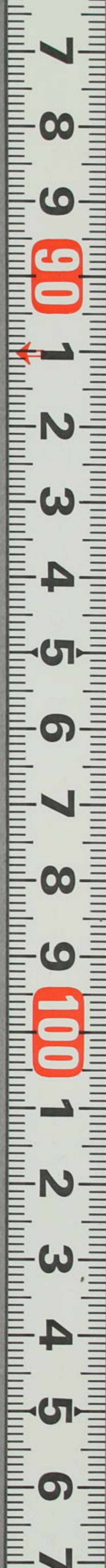




双海

^13  
3782  
2(3)

五





五之卷



川大なる二巻

風流列女傳二編

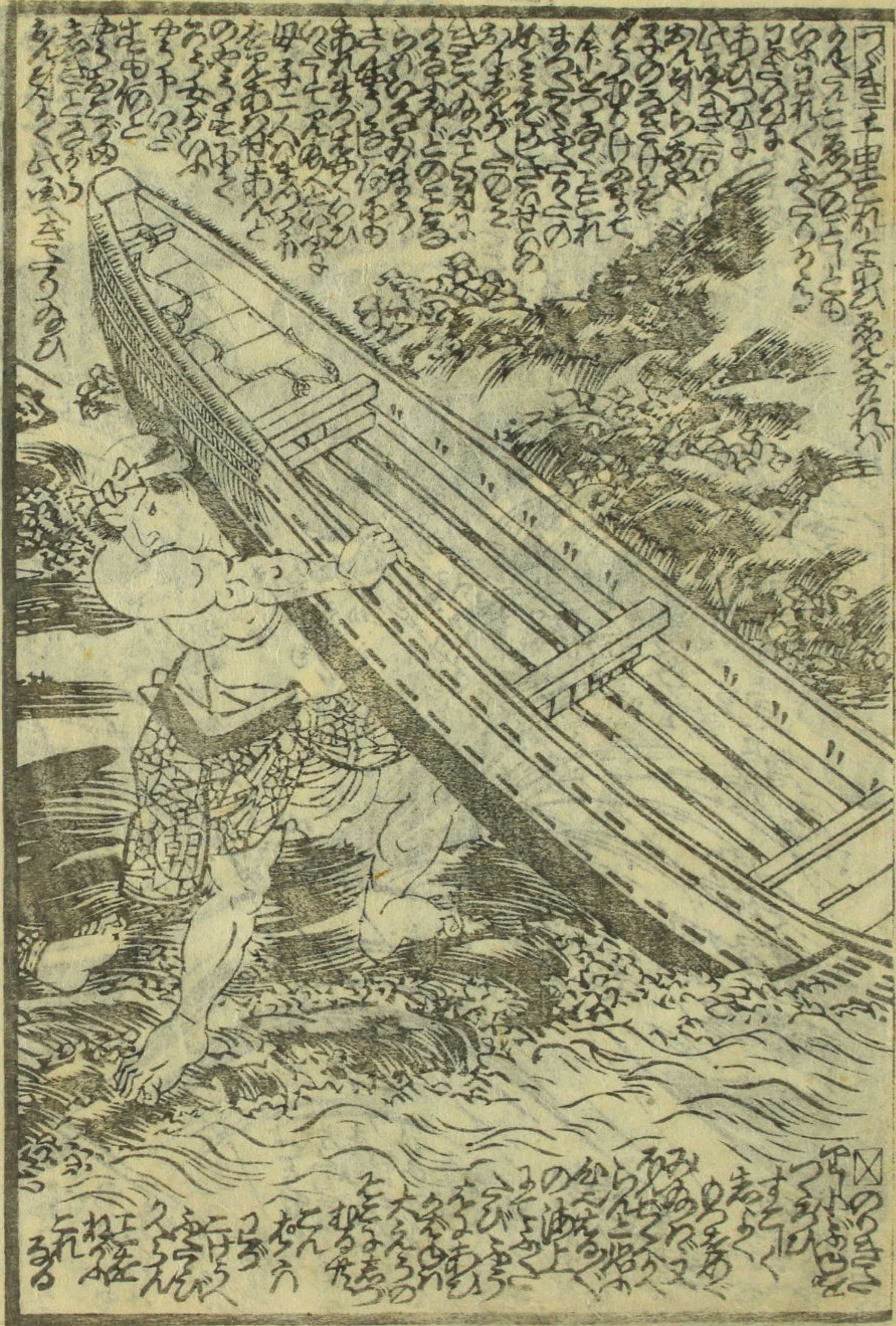
庚寅 每編六卷  
新刻 二集下帙

朝夷 巡 嶋の巻

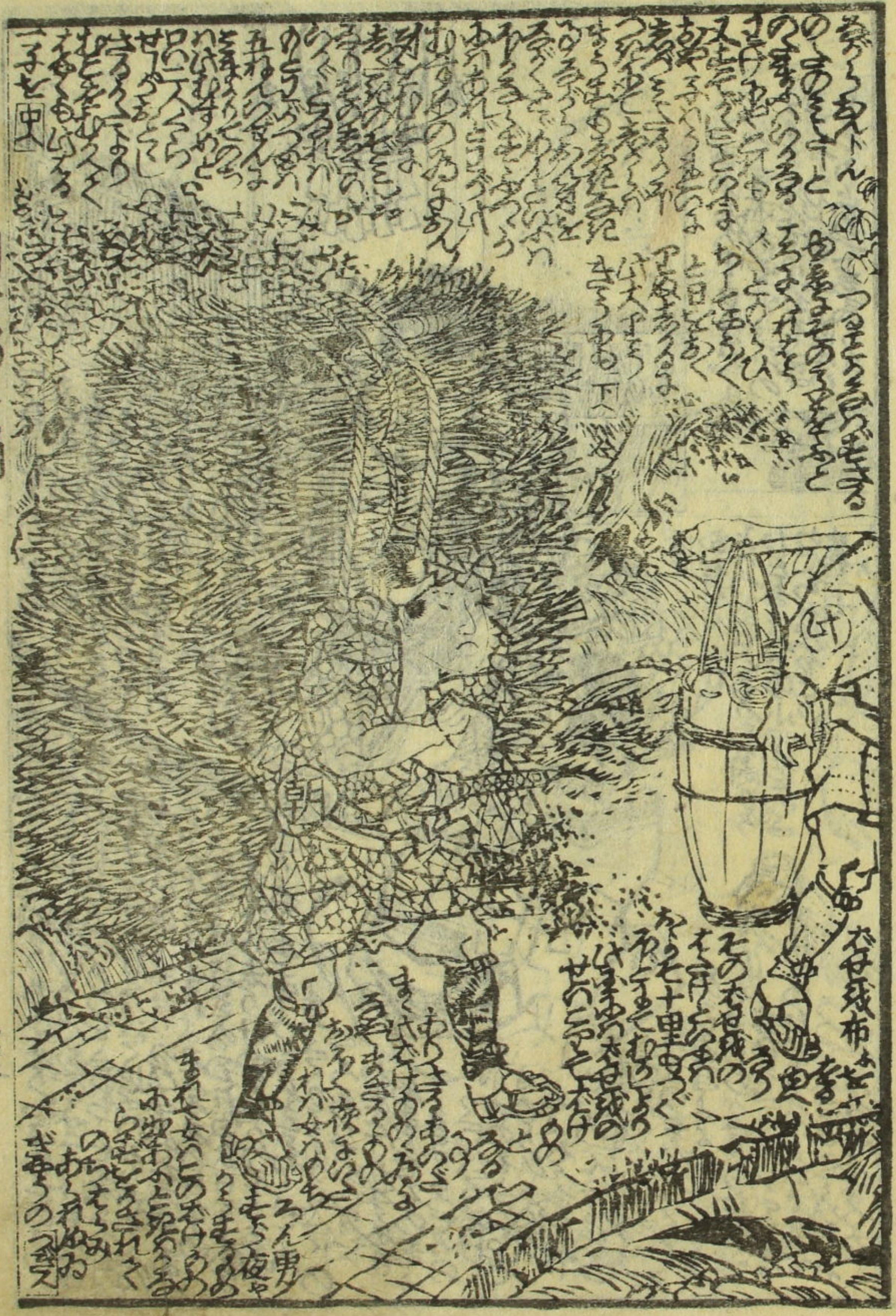
聖曆作 國貞画 山本栄久堂上梓

子つ州系

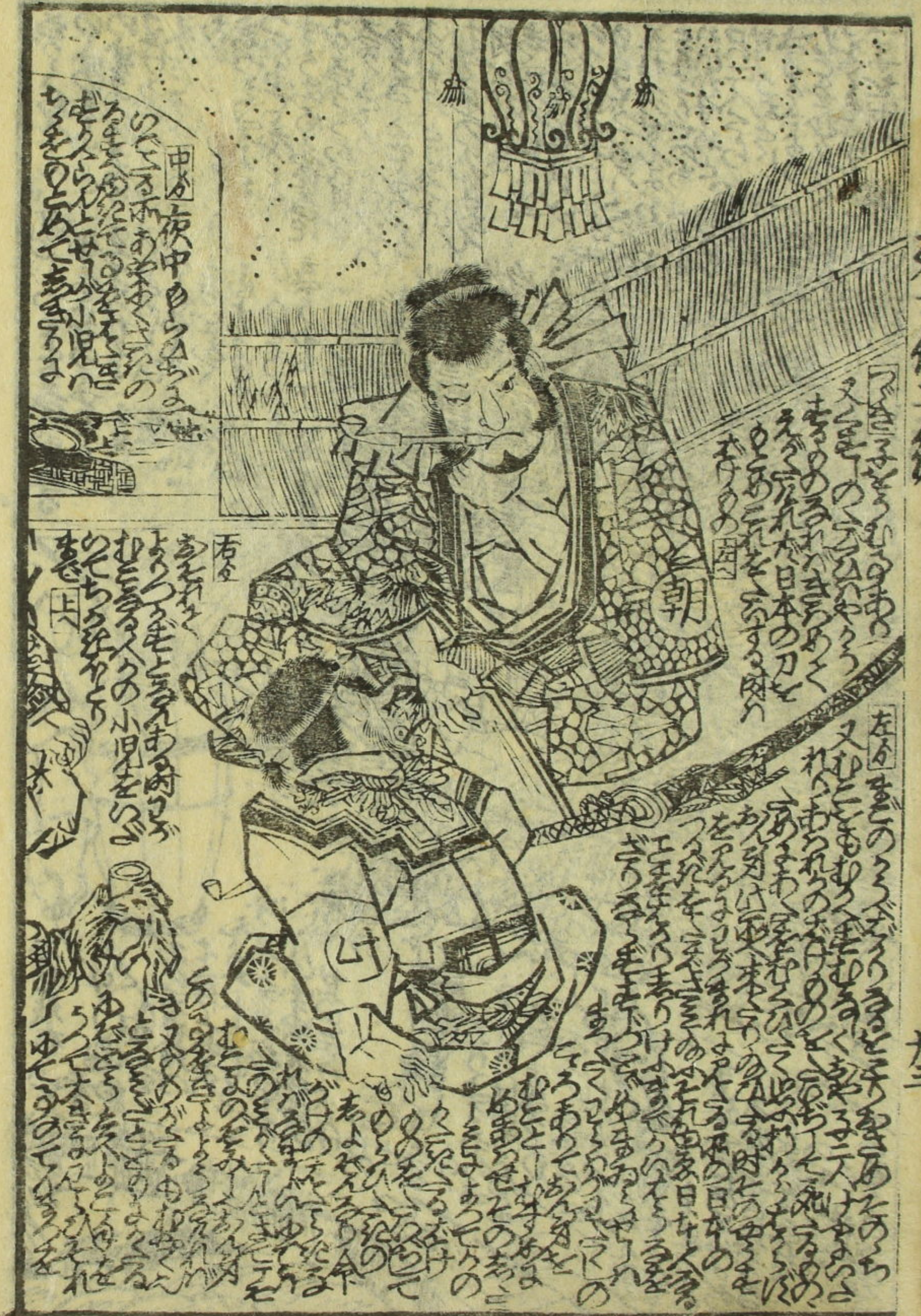
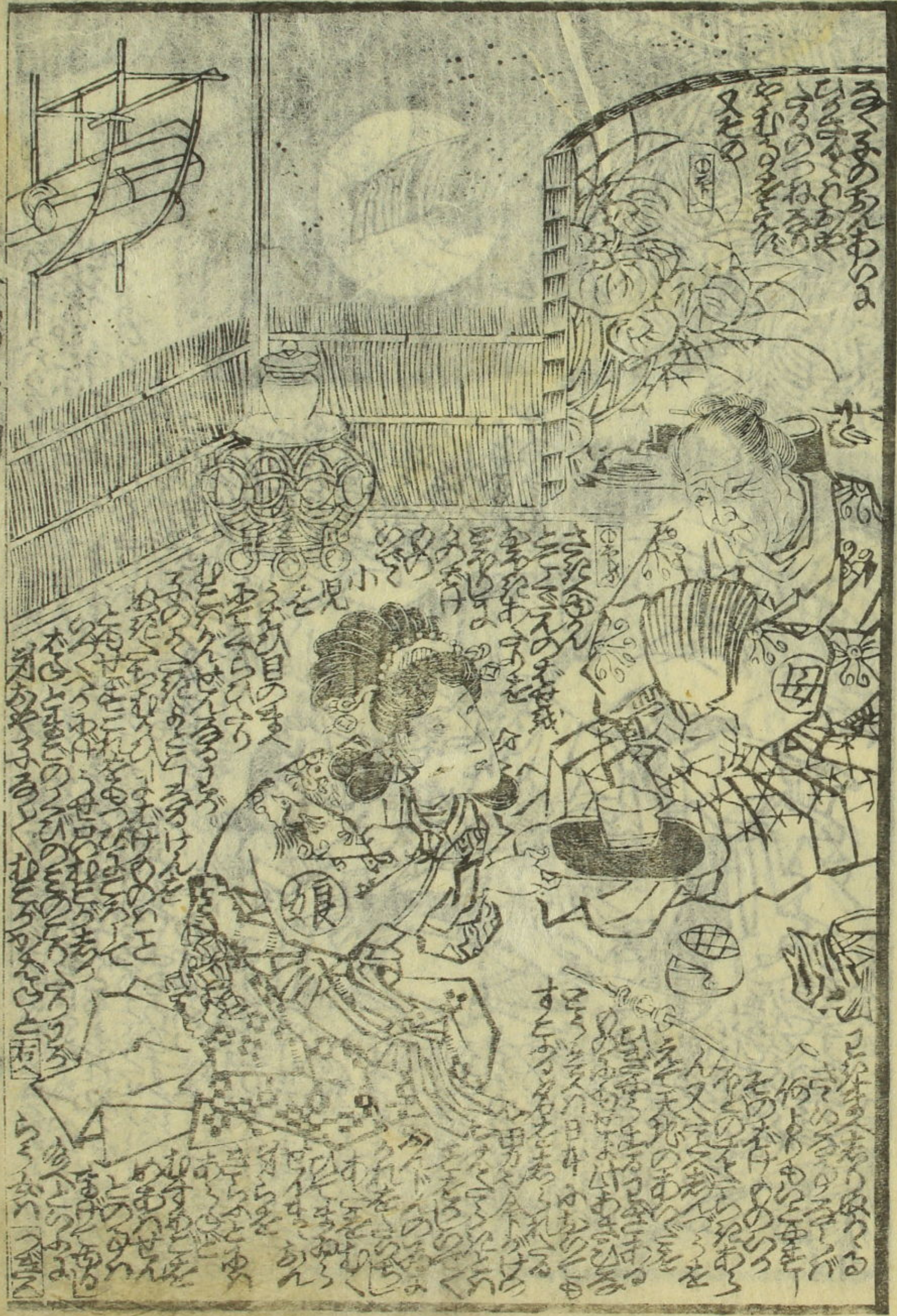












二  
三

二  
三

三



























此の巻の初めは...  
 千五百方の飛く...  
 父母を...



墨壘川亭壺磨作  
 (Seal)

五渡亭國貞画  
 (Seal)

浄書  
 谷金川